

## 自動車車体整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
実習	フレーム修正	1年	○	41

教科担当	実務経験
阪尾 隆行	日産系ディーラ整備勤務
田中 元気	整備専業、自動車大学校勤務
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	フレーム修正機作業、アライメント診断の実施。
-------	------------------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手工具・エアーツールの適正な取り扱いができる。</li> <li>・フレーム修正ツールの取り扱いとアライメント診断ができる。</li> </ul>
-------	---

期	時間	授業内容
1 学 期	3	手工具取り扱い
	4	エアーツール取り扱い
	8	カーベンチ・オクトパス取り扱い
	7	フレーム・センタリングゲージ、トラム・ゲージ取り扱い
	7	ボディアライメント診断
	8	四輪アライメント診断
	3	A S V機能
	1	教程末試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。